いざというときの情報収集

【問合わせ】防災交通課　☎84-0626

台風などの災害発生時は、警戒レベルの確認や情報収集を積極的に行い、自らの判断で早めに避難することが重要です。今一度いざという時の情報収集について、下記の手段を確かめてみましょう。市では、市ホームページや防災行政無線（屋外スピーカー）、広報車、ツイッターなど複数の手段を用いて情報発信しています。

警戒レベルの確認

5月から、「警戒レベル」を用いた避難情報の発令が開始されています。警戒レベル3以上は避難してください。

警戒レベル3以上は避難

警戒レベル5	命を守る行動を
警戒レベル4	全員避難
警戒レベル3	高齢者等は避難

テレビ・ラジオ・WEB

テレビやラジオで気象情報を確認したり、パソコン、携帯電話で気象庁ホームページや市ホームページ等を確認してください。

【気象庁】

【市ホームページ】

気象庁 https://www.jma.go.jp/jp/yoho/

市ホームページ https://www.city.handa.lg.jp/

ツイッター

市では、防災・災害情報の提供手段の1つとして、ツイッターによる情報提供を行っています。右記のURLもしくは二次元コードから接続し、「フォローする」ボタンを押し登録をお願いします。　https://twitter.com/bousai_handa

防災行政無線（屋外スピーカー）

市では、防災行政無線（屋外スピーカー）による情報発信を行っています。聞こえなかった場合は、右記の番号から聞き直しをすることができます。

☎0569-21-1155

伊勢湾台風の被害が大きかった原因の1つとして、災害への警戒意識の低さや、情報収集がうまく出来ていなかったことが考えられます。また、平成30年の7月豪雨災害の際の国土交通省の調査結果では、避難指示・勧告の対象者のうち、実際に避難した人は0.5％未満であり、避難しなかった理由は「これまで災害を経験したことはなかったから」（62％）「2階へ逃げれば大丈夫だと思った」（50％）でした。

日頃から防災に関して正しい知識を持ち、いざという時に情報収集をしっかりして、行動することが大切なのではないでしょうか。

避難所・避難経路の事前の確認をしましょう

市が配布している「半田市防災マップ」は、避難所などの情報を地図上で示しています。自宅や職場などから近い避難所を実際に歩いて確認しておきましょう。市ホームページからも見ることができます。